



Powered By
MGW2008
R&D DBMT
UNI MATRIX ONE
For Adult Only!
成年向 (18禁)

version 1.5

S.S.T Another Days



Powered By
MGW2008
R&D DBMT
UNI MATRIX ONE
For Adult Only!
成年向 (18禁)

S.S.T Another Days

すでにとろとろにとろけきった……肉の秘穴が二つ……ヒクヒクして俺のペニスを啜えただがってぬるぬる光ってる……



ほらあー

タカ坊、今日はどっちから……挿れてくれるのかしら？……フフ



こっちはもう準備オツケー

……

タカ坊の好きなほうから……ぬ？ 気持ちが出まるまで何度でも出しちゃっていいから……さあ

このみもタマ姉もきんなに……きんなにセックスがしたいのかよっお・俺の気持ちはどうでもいいのかよ



だからあ
はやく
た・タカ坊お

タカくん……

あの子……
遅刻するって

両腕の包帯が取れて
すでに一週間以上は
経って二人居座った
俺の家に居座った
ままでいる

こんな朝立ちして
ズボン突っ張りして
登校させらんない
から……もうっ

出しちゃえば
頭もすっきり
して学業に専念
もできるしね？

だから・タカ坊
すんごい濃いので
思いつき出して
いいよ

妹だと思ってた・
姉だと思ってた・
人が、俺の性器を
奪い合うように
舐めあっている

ピクピクして
きたよ・
きんなにイイ？

二人とも・
いとおしい様に
男性器に擦り寄って
なんだよ・この
現実味の無い光景。

二人は舐めながら
視線を合わせてくる
恥ずかしくて目を
そらす自分を見て
嬉しそうに微笑んで

ひゃッ

ああ・っ
ふああッ

あう

けがも治った
からね・タマ姉
は指で我慢して

んほあッ

あッ

じゅっ

じゅっ

じゅっ

じゅっ

じゅっ

じゅっ



い・い・い
く・み・お

んっ

あふう

だ・・出すみ

そうだ・・そうだよ
もう・・俺たちは
フツの恋愛なんて
できないんだよな
このみもタマ姉も
・・俺も・・

ああ・・タカ坊
いっぱい出してエ
私達にたっぷりと
かけてえ・・♪

ホントに・・コレが
俺の求めていた・・
願っていたモノなの
だろうが・・？
こんな結果で良かった
のだろうが・・？



タマ姉：そろそろ生徒会室に戻らないと…みんなが待って…

あ…もあ…

今朝は時間なくてないんでしょ？

男の子は毎日処理しないといけないんだよ

両腕のケガはもうすっかりと治っているんだけど、あれ以来はずっとこんなだし

タカ坊の健康のためなんだから

だ…ダメよ、タカ坊ほ…ほらっ…アしよガマンは体に良くないって言うじゃない？

んむっ

…んっ

保健室

あ〜ん…
タカ坊お…

タカ坊の…
おちんちんいっぱい
しやぶってたら…
こんなになって
来ちゃったア…

なんだよ…やっぱり
タマ姉がエッチ
したかっただけ
じゃんか…

やん…もお
言わないで…



ちよ・・・ツ
ちよっとお
タカ坊・・・？
なアにコレん
目隠しプレイ
って事なの
かしら・・・？

さすがに呆れた俺は
タマ姉を緊縛プレイの
ふりをして縛り上げ
そのスキに逃げてきた。
でもその時保健室の
鍵を閉め忘れてたんだ。

……こっぴどっ

コレって……

あ・・・で・・・でも
姿が見えないだけでも
なんかスリルあるね

はっ

それに・・・なににも縛る
ことないじゃない・・・
あゝわかった。目隠し
プレイってヤツでしょ
コレってば・・・

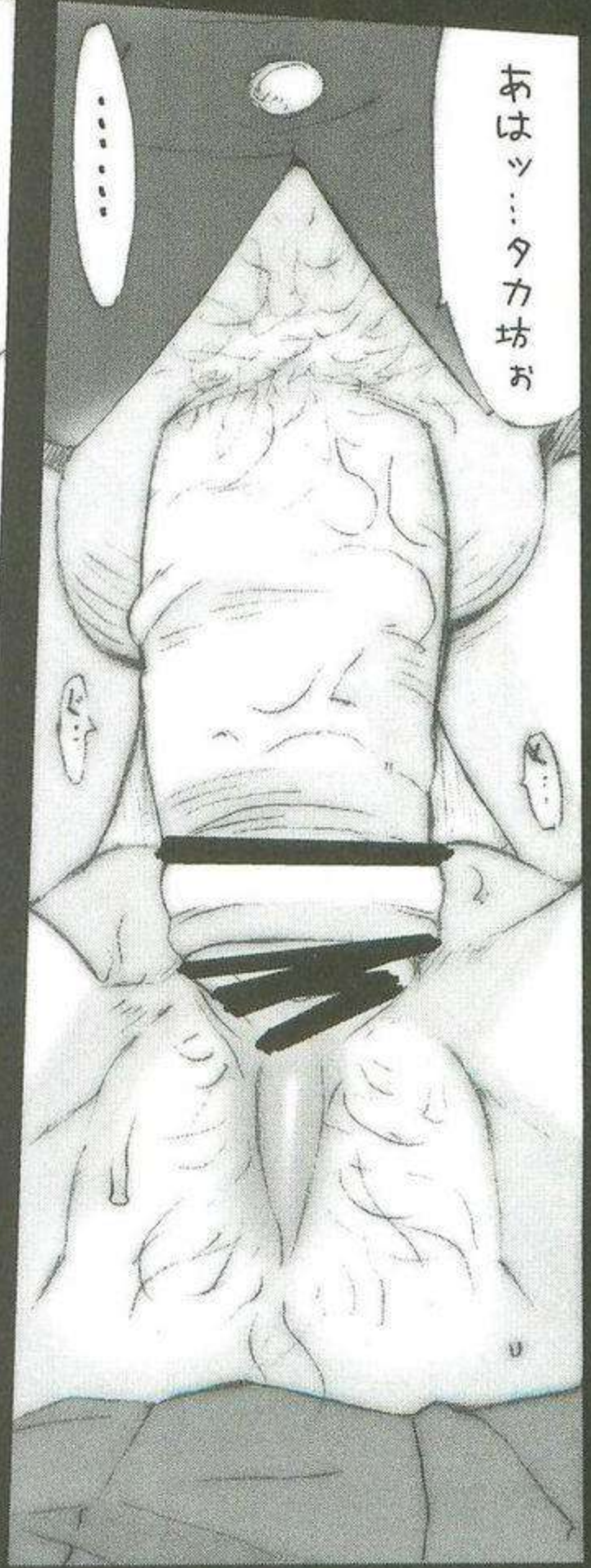
あっ

やっぱりエッチ
したくなってすぐに
戻ってきてくれたん
だね・・・タカ坊てば

あ

ア・・・アラ・・・
タ・・・タカ坊・・・
はやくかったわね・・・
あ・・・ちよ・・・ツ
あ・・・あッ

……ッ



どうしたの？
 なにかしゃべってよ
 夢中になりすぎ
 だよタカ坊

んはア

…別…人…ッ
 …な…み…た…い…
 …夕…カ…坊…
 …今…日…の…
 …や…だ…ッ

はッ

や…やあッ
 い…いっもより
 お…大き…い？
 …あッ…

あッあッ

んはア

んはア

ふッ

ふあッ



〜ギ〜

ギ〜ギ〜ギ〜

〜ギ〜

タ…カ坊？

な…なんか救しい
…いつもと違う
トコにぶつかるウツ



ちよッ…
コ…コレッ
…あッあッ

ま…ッ

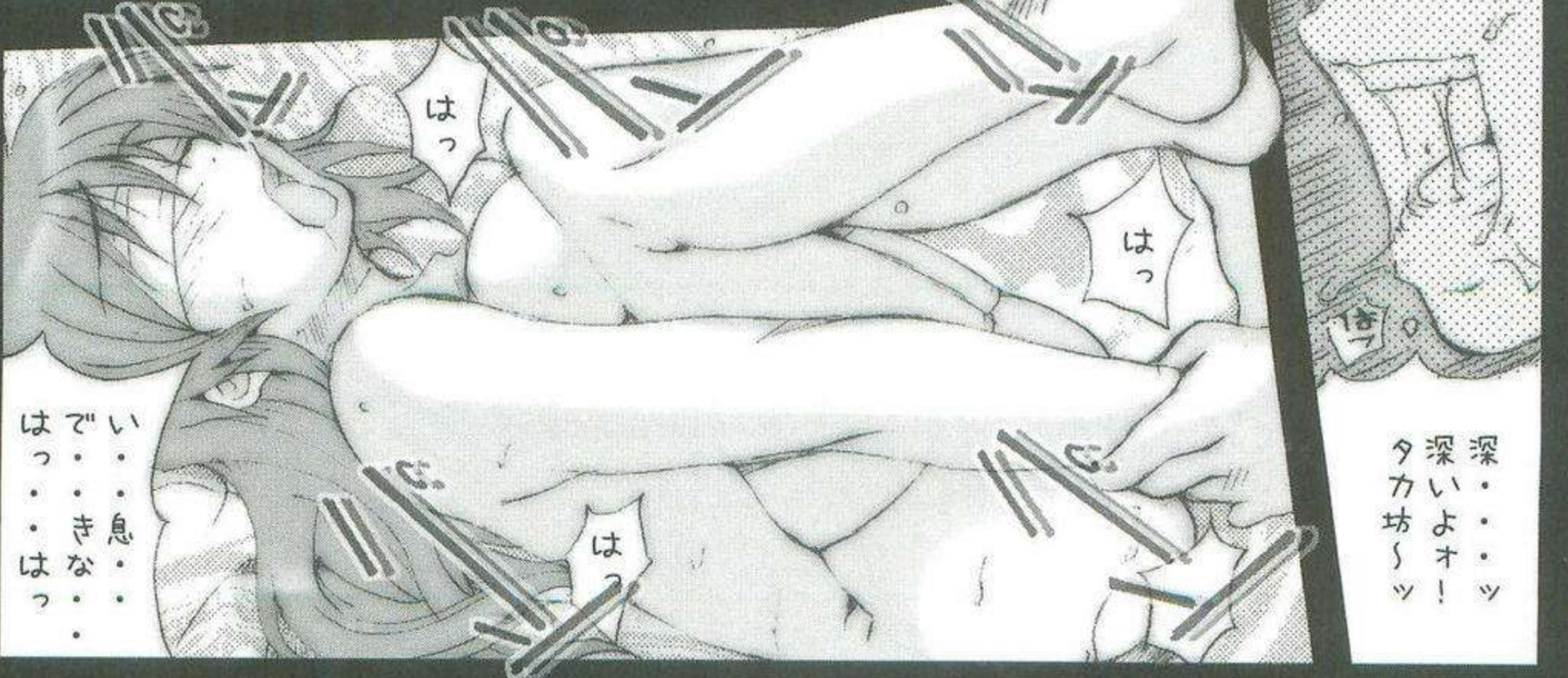


す・・・すズッ・・・
あ・・・当たるウツ
当たってるよお
タ・・・タカ坊おツ

んはっ

あ・・・ッ
深いッ

な・・・なんか言っつてよ
しや・・・べっつてよオ
たか・・・坊ったらあ



い・・・息・・・
で・・・きな・・・
はっ・・・はっ

深・・・ッ
深いよオ！
タカ坊ッ

あッ…あッ
当たるう

うわ

はっ

アッ

アッ

アッ

あ

あ

ま…また…
イ…イク…

あッ

や・やだッ
タ・坊っこん
が・ついでに
欲・丸出した
荒・たしんが
で・きたんだ

アッ

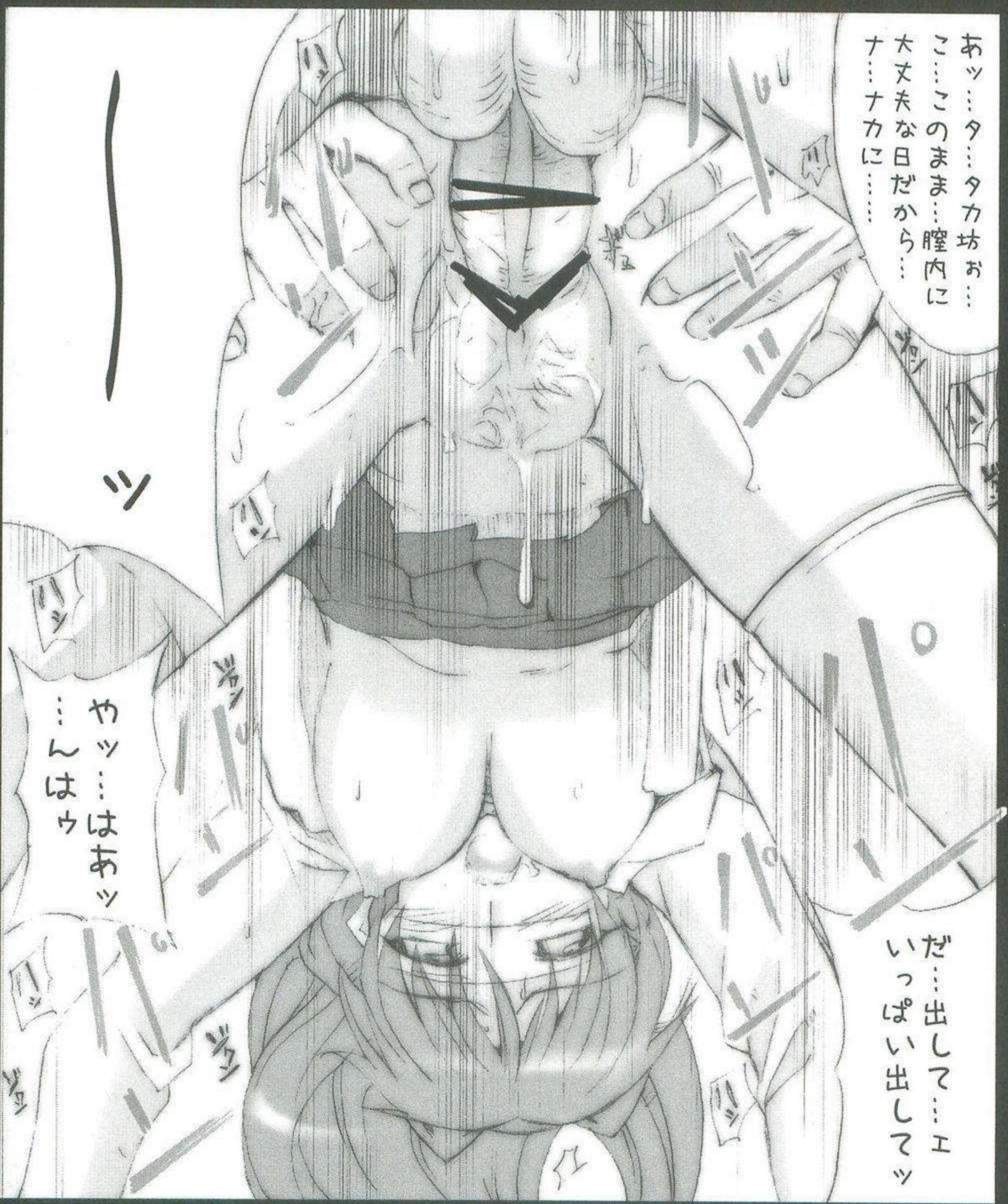
アッ

アッ

アッ



あッ…タ…タカ坊お…
こ…このまま…腔内に
大丈夫な日だから…
ナ…ナカに…



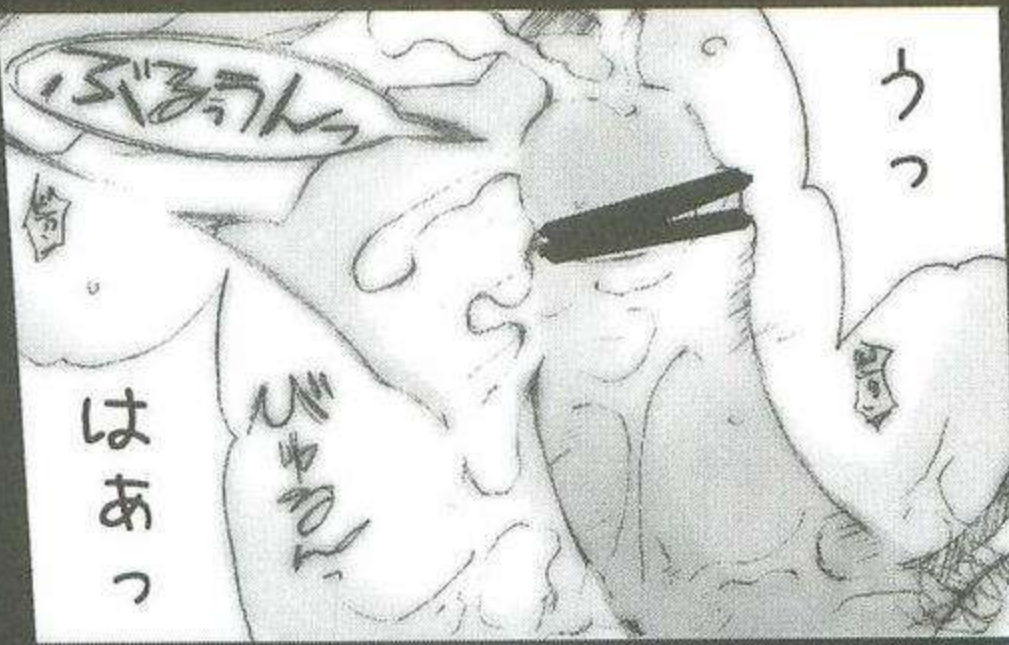
ヤッ…はあッ
…んはウ

だ…出して…エ
いっばい出してッ

…
…



こ…こんな乱暴な
タカ坊…初めて
…ムリヤリ…
イカされちゃった
…失神しやう…



違和感を感じながらも
このあと何回も中出し
された後に、ようやく
別人さんが相手だと
気付いたのでした。

ふうっ・タカ坊・
いっぱい出したね
きんなにキモチ
良かった・・・？

まだ・・・やるの？

はっ

はっ

うっ

はあっ

ふう

はっ

はっ

はっ

はっ

はっ

ほんの思い付きで
このみを風呂に
誘ってみた・・・

幼少の頃を除いては
女の子とお風呂に入った
事なんて無いんだよな。
無防備なこのみには
悪いんだけど・・・すっげ
興奮してたりして・・・

意外にあっさり
オッケー。つーか
姉貴とかとたまに
一緒に入っている
らしい・・・

いたずら心が
ムクムクと・・・
まずは軽く胸を

手のひらサイズの先端に
淡い色の小さな蕾が。
あまりのかわいさに
我を忘れて攻めて
しまった・・・
このみは耳たぶまで
真っ赤にして涙ぐんでる

おっとごめんよ。
しかし・・・ほんと
かわいいなこのみは。
姉貴が可愛がってる
理由がわかるぜ。

貴明なんかには
渡しちゃうのは
ちよっともったい
ないよなあ。。。



女の子になって
以来、密かにずっと
試してみたかった
野外での放尿・・・

夕暮れの人気の無い
公園の裏の茂みで
誰も居ないのを
何度も何度も確認。
下着を下ろす・・・

オトコの時とは
別世界のこの
スリル・・・

・・・ってうわあッ
いつのまにやら
数人のガキ共が
こっちを覗いてる

勢い良く出続けて
止まらないオシッコも
四つんばいで丸見えの
アソコもすんざい
視られてる・・・って
パカッ何撮ってたんだ！

焦る心と裏腹に
勢い良く出る
オシッコは全然
止まらんない・・・
もおっすっすっ

あーん・・・もおっ
コイツら調子乗って
こっちにどんどん
近づいてきて・・・
周り囲まれてるし！



まーりゃん先輩に
捕まってそのまま
生徒会室に拉致。
身体検査って何を？

案の定というか
やっぱりというか
こういう展開に。

気がつくとすっかり
先輩のペニス・・・
いいように身体を
触られて・・・

ささら先輩も・・・
こうやって襲われ
ちやっただろう
なあ・・・複雑。

「ホントに女の子に
なっちゃったんだ」
しながら奥まで掘り
しながらかままで掘り
覗かれています・・・
この人ホントに中身
オッサンだよ・・・

柔らかくてきめ細かい
肌が・・・とろけやうに
からまっている・・・
やばいなあ・・・女の子
同士・・・良すぎるよ
おかしくなりやう・・・



今日も貴明の部屋で二人で過ごす。前は消極的だったのに今ではなにかと口実をつけて部屋に連れて来られてたりして。

以前は口でしゃぶるだけだったんだけどいつのまにかこんなコトまで……シックスナインっていうんだっけコレ？

貴明のヤツ遠慮なく好奇心のままに女の子の部分をイジリ回して……敏感なんだぞソコは……もっとやさしく

あんなに不味くて臭いモノだったのに……今はこんなにもいとおしい……精子。やばいなあ……癖になる。喉にからみついて粘つく貴明の……精子……おいしいよお。精子……

長い舌が自分の弱い部分を執拗に攻めて来る……思わずイカされてしまった……同時に口内になだれ込む熱い塊



ついに貴明のヤツに
押し倒される。・
抵抗はするものの
女の子の力ってば
こんなにか弱いのか

そうは言うものの
まあ・覚悟は
して来てたり。
散々煽って来た
もんなあ・

ああ・ついに
貴明のしちゃうのか
・ホントに・
・コイツとセックス
・しちゃうんだなあ

入り口を迷ってる
貴明の先端に、
自ら押し付けて
案内してみる・

ああ・本当に
は・入る・
はいっっちゃう

・って、ええッ？
ええええッ！
・なにコレん？
いな・挿れる前に
い・挿れる前に
出しちゃうのお？
イッチャったのお？

ど・どうすんのコレ
こ・み上がっちゃった
こ・この感情は
このせつないキモチは
どうしてこれちゃう
のお・？



メイドロボ愛好サイトの
オフ会に参加してみる。
みんな、俺のこと女の子
だって思ってなかった
らしい。想像以上の待遇
熱い歓迎。いい気分だ。

みんなの熱い要望で
なぜか持参してきた
衣装に着替えてみる
やっぱりというか
そのまま流れてコス
撮影会の様相に。

雰囲気に乗って軽く脚を
ひらいて見せつけてみる。
ちらちらと見える下着。
起こるとよめきや集まる
視線がちょっと誇らしい。
ようしっ今日はたっぷり
サービスしちやおうかな

夢中なのはわかるけど
そんな至近距離じゃ
ピント合わないってば
もうちょっとと落ち着け
ちよっ・・・こらっ
触ることまでは許して
ないってば・・・あッ



今日もいつもの人に
痴漢されている。
この人すんざい指が
巧くて、いつもイカ
されてしまう。

前からずうくと耳元で
誘われてたんだけど。
・とうとうホテルまで
ついて来てしまった。
名前も知らない中年男と
薄暗い部屋で重なって
いる自分。

ああ・やあ
きんな動き
だめだって
やっ何これ巧い

こんなの知っちゃっ
たら・オジサンから
もう離れられないッ
反則だよ。
こ・こんなのおツ

オジサンは容赦なく
ゴツゴツと突いて来て
その度に聞いた事ない
ような声が自分から
聞こえてくる。
どっから出るんだよ
きんな声。

身も心もとろけちゃって
すっかりオジサンのモノに
されちゃった自分。
なんだろう・この感情
もうホントに中身まで
女の子に変化してしまっ
ているのかな。



S.S.T Another Days Ver1.5

STAFF

企画/発行 MGW
発行日 2008.0601 改訂2版
発行者 位相同爆
<http://www32.ocn.ne.jp/~mgw/>

印刷 プリンプリント 様

NOTICE

- ▼ - 十八歳未満の方はご遠慮ください
- ▼ - ネット配信、配布等の行為は禁止しています
- ▼ - この本からの無断転載は固く禁じています
- ▼ - 当サークルでは、通販は行っていません
- ▼ - この本は同人誌であり、一般書店、古本屋等での販売は一切致しておりません
- ▼ - またそういった海賊版によるトラブル等については、一切責任は負いません

Another Days

破毎向同人誌

FOR ADULT ONLY!

Powerd By MGW2008

EMERGENCY FANBOOK 「Suki Suki! Tamaoneichan Another Days Version1.5」

